



令和4年7月7日

消防局警防部警防課

全力で救う、目の前の命を！

～ 令和4年度「2台2線連携基本訓練（消火・人命救助基本訓練）」を
コロナ禍に対応したドライブスルー形式で実施 ～

この訓練は、火災現場での消火・人命救助技術の向上を図ることを目的として競技形式で行う、現場活動さながらの訓練です。チーム編成された3隊の消防隊が連携し、消火活動を行うとともに、逃げ遅れた人の救助活動を行い、その安全性・確実性・迅速性を競います。

また、訓練する消防隊はそれぞれの訓練時間に合わせて順次集合・解散するドライブスルー形式で訓練を行います。

「市民の安全・安心を守る」消防隊の日頃の訓練成果を是非ご覧ください！

1 日時

令和4年7月12日（火）（10：00～16：40）

※ 事前説明をしますので、9時45分までに会場へお越しください。

※ 7月13日（水）にも同じ訓練を実施しますが、取材対応は12日のみ行います。

※ 気象警報等が発表された場合、訓練は延期となる場合があります。延期となった場合の取材は、下記連絡先にお問い合わせください。



消火活動の様子

2 場所

福岡市消防学校（福岡市早良区西入部一丁目15番10号）

3 訓練内容

訓練塔を出火建物とみなし、2階ベランダ及び1階室内に逃げ遅れた人がいるとの想定で、1チーム11名（指揮隊3名・活動隊8名）で編成する消防隊が制限時間（15分）内に消火活動と逃げ遅れた人の救出活動を実施します。



救助活動の様子

※「2台2線」とは

福岡市消防局の火災時の火災防ぎょ体形のことをいいます。火災現場にいち早く到着した1台目の消防車からホースを2線延長し、タンク内の水を使って消火活動を開始します。後着した2台目の消防車が防火水槽や消火栓等の水源から取水し、1台目の消防自動車に水を送り、2隊が連携して迅速に消火活動を行います。

